

Akita Learning Attainment Targets : 'CAN-DO List'
あきた型学習到達目標リスト〔CAN-DO形式〕

高等学校版

<高等学校卒業時の学習到達目標>

「英語を通じて、ふるさと秋田の魅力を含めた幅広い話題についての情報や考えなどを的確に理解したり、適切に伝えることができる。」

＜第3学年の学習到達目標＞ 「英語を通じて、社会的な話題についての情報や考えなどを的確に理解したり、適切に伝えることができる。」

＜第2学年の学習到達目標＞ 「英語を通じて、身近な話題についての情報や考えなどを的確に理解したり、適切に伝えることができる。」

＜第1学年の学習到達目標＞ 「比較的平易な英語を通じて、日常生活における身近な話題についての情報や考えなどを的確に理解したり、適切に伝えることができる。」

GRADE	聞くこと	読むこと	話すこと(やりとり)	話すこと(発表)	書くこと
6	<input type="checkbox"/> 自然な口調で話される身近な話題や、知識のある社会的な話題に関する短い会話を聞いて、概要や要点を理解することができる。 【評価】 リスニングテスト	<input type="checkbox"/> 時事問題や社会的な話題に関する短い会話や説明、レポートを読んで、概要や要点を理解することができる。 【評価】 ワークシート 定期考査	<input type="checkbox"/> 幅広い話題についての会話に積極的に参加し、適切かつ流ちょうに自分の考えを表現することができる。 【評価】 ディスカッションの観察	<input type="checkbox"/> 関心のある分野のテーマに関する記事やレポート、資料の概要や要点を論理的に説明することができる。 【評価】 プレゼンテーション	<input type="checkbox"/> 幅広いテーマについて得た情報を活用しながら、自分の意見やその理由を論理的に書くことができる。 【評価】 エッセイライティング 定期考査
	<input type="checkbox"/> 身近な話題に関する議論を聞いて、話の概要を理解することができる。 【評価】 リスニングテスト	<input type="checkbox"/> 物語、ニュース、掲示の要点を理解したり、目的に応じて必要な情報を取り出したりすることができる。 【評価】 ワークシート 定期考査	<input type="checkbox"/> 時事問題や社会問題について、自分の意見を持ち、適切な表現を用いて論理的に議論することができる。 【評価】 インタビューテスト	<input type="checkbox"/> 時事問題や社会問題について、内容を具体的に説明するとともに、自分の意見を加えて話すことができる。 【評価】 スピーチ	<input type="checkbox"/> 身近な経験や事柄について、複数のパラグラフから成る説明文を書くことができる。 【評価】 エッセイライティング
5	<input type="checkbox"/> ゆっくり話されれば、時事問題や社会問題に関する簡単な説明を聞いて、要点を理解することができる。 【評価】 リスニングテスト	<input type="checkbox"/> 幅広い話題に関する説明や評論などを、つながりを示す語句に注意して読み、事実と意見などを区別するとともに、論理展開を把握することができる。 【評価】 ワークシート 定期考査	<input type="checkbox"/> 学んだ事柄について、自分の意見をまとめ相手に説明し、意見交換をすることができる。 【評価】 インタビューテスト	<input type="checkbox"/> 身近な話題について、自分の意見やその理由を示しながら、まとまりのある内容を話すことができる。 【評価】 スピーチ プレゼンテーション	<input type="checkbox"/> 聞いたり読んだりした内容について、その概要や要点を書いてまとめることができる。 【評価】 ワークシート 定期考査
	<input type="checkbox"/> ゆっくりはっきりと話されれば、日常の事柄に関する短い簡潔なアナウンス文章を聞き、要点を理解することができる。 【評価】 リスニング課題	<input type="checkbox"/> 手紙、パンフレット、新聞の短い記事などの簡単な文章の中から、特定の情報を取り出すことができる。 【評価】 ワークシート 定期考査	<input type="checkbox"/> 時事問題について、ある程度なじみのある内容であれば、簡単なコメントや意見交換をすることができる。 【評価】 ディスカッションの観察	<input type="checkbox"/> 日常生活における身近な話題について、即興で短いスピーチをすることができる。 【評価】 スピーチ	<input type="checkbox"/> 短いメッセージを書いたり、Eメールやエッセイ等をそれぞれの用途に合った文体で書いたりすることができる。 【評価】 ワークシート 定期考査
4	<input type="checkbox"/> ゆっくりはっきりと話されれば、なじみのある話題を聞いて、要点を理解することができる。 【評価】 リスニングテスト	<input type="checkbox"/> 身近な話題に関する説明や物語を読んで、情報を読み取り、考えや概要、要点を理解することができる。 【評価】 定期考査	<input type="checkbox"/> 自分の興味・関心のある事柄について、準備をしないで説明したり意見交換したりすることができる。 【評価】 活動の観察	<input type="checkbox"/> 読んだ内容について、賛否や感想をその場で考えて簡潔に述べることができる。 【評価】 活動の観察	<input type="checkbox"/> 与えられた英文を利用して、分かりやすく自分の考えなどを書くことができる。 【評価】 ワークシート 定期考査
	<input type="checkbox"/> 日常生活の身近な話題に関する簡単な話を聞いて、重要語句を聞き取ることができる。 【評価】 リスニング課題	<input type="checkbox"/> 日常的な話題に関する説明や物語、英語で書かれたメニューや看板などから、目的に応じて必要な情報を取り出すことができる。 【評価】 ワークシート	<input type="checkbox"/> 身近な話題や学んだ事柄について、簡単な表現を用いて情報や意見を交換することができる。 【評価】 インタビューテスト	<input type="checkbox"/> 日常生活における身近な話題について、聞き手を意識して伝わりやすいように工夫しながら話すことができる。 【評価】 Show & Tell	<input type="checkbox"/> 聞いたり読んだりしたことについて、情報や考えなどを簡潔に書くことができる。 【評価】 ワークシート 定期考査

※観点別学習状況の評価における四つの観点のうち、「CAN-DOリスト」形式での学習到達目標は、「外国語表現の能力」及び「外国語理解の能力」について設定する。ただし、学習評価は四つの観点を総合して行う。

※本学習到達目標例は技能別に示してあるが、授業においては、4技能の総合的な指導を通して、4技能を統合的に活用できるコミュニケーション能力を育成することに留意する。

平成29年2月改訂

中学校版

＜中学校卒業時の学習到達目標＞

「初歩的な英語を通じて、自分の住んでいる地域を含めた身近な話題等について、話し手や書き手の意向などを理解したり、自分の考えなどを話したり書いたりすることができる。」

＜第3学年の学習到達目標＞ 「第2学年までの学習を基礎として、初歩的な英語を用いて様々な考えや意見などを述べたり、身近な話題についてコミュニケーションを図ることができる。」

＜第2学年の学習到達目標＞ 「第1学年までの学習を基礎として、初歩的な英語を用いて事実関係を伝えたり、自分で判断したりした内容についてコミュニケーションを図ることができる。」

＜第1学年の学習到達目標＞ 「小学校での外国語の学習を踏まえ、初歩的な英語を用いて自分のことや身の回りの出来事についてコミュニケーションを図ることができる。」

GRADE	聞くこと	読むこと	話すこと(やりとり)	話すこと(発表)	書くこと
3	<p>□ ゆっくりはっきりと話されれば、身近な話題に関するまとまりのある英文を聞いて、要点を理解することができる。 【評価】リスニングテスト</p> <p>□ 短い簡単なメッセージやアナウンスを聞いて、必要な情報を聞き取ることができる。 【評価】リスニングテスト</p>	<p>□ 日常的话题に関する説明や物語、対話文を読んで、情報を読み取り、考えや要点を理解することができる。 【評価】定期テスト ワークシート</p> <p>□ 主体的に考えたり判断したりしながら話の内容や書き手の意向などを理解することができる。 【評価】ワークシート</p>	<p>□ 身近な話題や学んだ事柄について、ある程度準備すれば簡単な英語を用いて意見交換をすることができる。 【評価】ディスカッションの観察</p> <p>□ 日常生活や自分の興味・関心のある事柄について、短く簡単な質疑応答をすることができる。 【評価】インタビューテスト</p>	<p>□ 身近な事柄や出来事について、メモやキーワードを頼りに、簡単な語句や文を用いて即興で話すことができる。 【評価】スピーチ</p> <p>□ 身近な話題について、聞き手が分かりやすいように工夫して、まとまりのある発表をすることができる。 【評価】プレゼンテーション</p>	<p>□ 身近なテーマについて、自分の意見やその理由を加えたまとまりのある文章を書くことができる。 【評価】定期テスト ワークシート</p> <p>□ 開いたり読んだりした内容について、簡単な語句や表現を用いて自分の意見や感想を書くことができる。 【評価】ライティングテスト ワークシート</p>
2	<p>□ 日常生活の身近な話題について話された具体的な情報を適切に聞き取ることができる。 【評価】リスニングテスト</p> <p>□ 簡単な紹介文やインタビュー等を聞いて、要点を聞き取ることができる。 【評価】リスニングテスト</p>	<p>□ 短い物語やEメール、伝言等を読んで、書き手の意向や、要点を理解することができる。 【評価】定期テスト ワークシート</p> <p>□ 簡単な物語文や説明文について、情報を読み取り、話の展開を理解することができる。 【評価】定期テスト</p>	<p>□ 身近な話題について、学んだ定型表現を用いて簡単な質疑応答をすることができる。 【評価】活動の観察</p> <p>□ 相手の発話について、聞き返しや確認及びつなぎ言葉や相づちを用いて、簡単な会話を継続することができる。 【評価】インタビューテスト</p>	<p>□ 身近な話題や関心ある事柄について、複数の文を用いて、簡単な説明をすることができる。 【評価】Show & Tell 活動の観察</p> <p>□ 身近な話題について、自分の意見やその理由を簡単な表現を使って話すことができる。 【評価】スピーチ プレゼンテーション</p>	<p>□ 身近なテーマについて、文と文のつながりなどに注意してまとまりのある文章を書くことができる。 【評価】ライティングテスト ワークシート</p> <p>□ 身近な出来事などについて、簡単な語句や文を用いて自分の考えや気持ちなどを書くことができる。 【評価】定期テスト ワークシート</p>
1	<p>□ 日常生活において必要となる基本的な情報を聞き取ることができる。 【評価】リスニングテスト</p> <p>□ ゆっくりはっきりと話されれば、身の回りの事柄に関する簡単で短い会話や説明を理解することができる。 【評価】定期テスト</p>	<p>□ 日常生活における身の回りにある英語や簡単な英文を正しく理解することができる。 【評価】定期テスト</p> <p>□ 身近な人や物についての簡単な英文を読み、内容を理解することができる。 【評価】定期テスト 活動の観察</p>	<p>□ 身近な話題について、相手のサポートがあれば、正確ではなくとも簡単な意見交換をすることができる。 【評価】インタビューテスト</p> <p>□ 日常生活や自分のことについて、定型表現を用いて簡単な質疑応答をすることができる。 【評価】活動の観察</p>	<p>□ 日常生活において必要となる基本的な情報を、簡単な語句を用いて短く伝えることができる。 【評価】スピーチ</p> <p>□ 自分のことについて、簡単な語句や文を用いて話すことができる。 【評価】自己紹介</p>	<p>□ 自分に関することや、身近な人や物を紹介する簡単な英文を書くことができる。 【評価】定期テスト ワークシート</p> <p>□ アルファベットや身近な単語を正しく書いたり、符号や語と語の区切りなどに注意して英文を正しく書いたりすることができる。 【評価】定期テスト ワークシート</p>

※観別学習状況の評価における四つの観点のうち、「CAN-DOリスト」形式での学習到達目標は、「外国語表現の能力」及び「外国語理解の能力」について設定する。ただし、学習評価は四つの観点を総合して行う。

※本学習到達目標例は技能別に示してあるが、授業においては、4技能の総合的な指導を通して、4技能を統合的に活用できるコミュニケーション能力を育成することに留意する。

平成29年2月改訂